

地域研修(宮城県) 地域研修プログラム

: 受講必須(基本単元)
 : 受講任意(追加単元)
 : 受講必須(調整単元)

区分	単元		時間 (目安)	単元の概要	講師	
12月5日(月) 令和5年1月5日(木)	オンデマンド講義(LMSを利用)	1	防災行政概要	35分	防災活動全体の流れと個々の活動の基礎的な知識を学ぶ。	内閣府
		2	災害法体系	40分	防災活動の前提となる法律を学ぶ。	内閣府
		3	防災計画	25分	防災計画の基本的な知識を学ぶ。	内閣府
		4	地域の災害特性	70分	地域の災害特性(地域の脆弱性含む)、想定される被害状況とその発生メカニズムを学ぶ。	仙台管区 気象台
				60分	TEC-FORCEの概要や災害時の支援内容、防災に関する取り組みについて学ぶ。	東北地方 整備局
		5	警報避難の枠組み	40分	避難情報判断、住民伝達、避難行動などについて、「避難情報に関するガイドライン」を中心に学ぶ。	内閣府
		6	被災者支援の枠組み(A) (災害救助法と仮設住宅)	50分	災害救助法の概要や応急仮設住宅(建設型、賃貸型等)の提供業務の仕組みと概要について学ぶ。	内閣府
		7	被災者支援の枠組み(B) (避難生活支援)	45分	災害救助法に基づく避難所の開設・運営業務及び多様な被災者への対応について、ガイドラインや事例を交えて学ぶ。	内閣府
		8	被災者支援の枠組み(C) (生活再建支援①)	50分	住家の被害認定調査や罹災証明書交付業務の概要について学ぶ。	内閣府
		9	被災者支援の枠組み(D) (生活再建支援②)	10分	被災者生活再建支援法の概要について学ぶ。	内閣府
		10	地区防災計画	20分	地区防災計画の位置づけや策定プロセスを学ぶ。	内閣府
		11	災害応急対策	25分	災害発生時の初動対応や心得について学ぶ。	内閣府
		12	災害対応力を強化する女性の視点 ～男女共同参画の視点からの防災～	50分	「災害対応力を強化する女性の視点～男女共同参画の視点からの防災・復興ガイドライン～」を踏まえ、男女共同参画の視点からの防災の取組について学ぶ。	内閣府
13	新型コロナウイルス感染症対策に配慮した避難所運営のポイント	30分	新型コロナウイルス感染症対策に配慮した避難所運営のポイントについて学ぶ。	内閣府		

区分	単元		時間 (目安)	単元の概要	講師
12月5日(月) 令和5年1月5日(木) オンデマンド講義(LMSを利用) つづき	14	企業防災	13分	企業が災害時に果たすべき役割を認識し、企業と行政が連携した防災活動について学ぶ。	東北大学 丸谷 浩明
			47分		東京ガスネットワーク 相河淳一郎
	15	行政のBCP、BCM	59分	行政におけるBCP、BCMの意味と策定のポイントについて学ぶ。	東北大学 丸谷 浩明
	16	住民啓発	60分	住民向けの防災の啓発の基本的な事項および具体例について学ぶ。	危機管理教育 研究所 国崎 信江
	17	初動対応における 国との連携	24分	国における初動対応の内容とその連携のあり方について学ぶ。	内閣府
	18	地方公共団体間の 相互応援と受援体制	50分	災害時の行政機関の間で行われる応援受援の仕組みと受援体制について学ぶ。	内閣府
			28分		総務省
			48分		大野城市 田代 崇憲
	19	災害廃棄物処理	34分	被災地における資源確保の例として、災害廃棄物の撤去・処理の進め方と留意点を事例に基づき学ぶ。	環境省
			43分		常総市 渡邊 高之
	20	救援物資 ロジスティクス演習	32分 + α	救援物資の調達から輸送・保管・配布における留意点などを演習形式で学ぶ。	内閣府
	21	災害対策本部が行う 対策立案プロセス	56分	「当面の対応計画(インシデント・アクション・プラン)」の果たすべき役割と基本的な構造、立案のプロセスについて学ぶ。	防災科学技術 研究所 林 春男
	22	地図による状況認識の統一と ISUTの試み	69分	GISによる統合された情報提供の必要性和ISUTの有効性について学ぶ。	防災科学技術 研究所 田口 仁 内閣府
	23	応急期の政府支援	15分	発災直後に各省庁から提供される具体的な支援の内容について学ぶ。	消防庁
12分			警察庁		
15分			防衛省		
13分			海上保安庁		
14分			国土交通省		
20分			国立病院機構 本部DMAT事務 局 近藤 久禎		

区分	単元		時間 (目安)	単元の概要	講師
12月5日(月) — 令和5年1月5日(木)	24	訓練・研修の実際	34分	国や地方公共団体等が実際に実施している訓練や研修の事例を学ぶ。	内閣府
			15分		館山市 渡邊浩一郎
			31分		坂出市 笠井 武志
			26分		福岡市 林 博文
			13分		東京都立広尾 病院 中島 康
			14分		大野城市 中村 翔吾
	25	訓練・研修企画手法	59分	防災訓練・研修を企画する際のポイントを学ぶ。	宇都宮大学 近藤 伸也
	26	訓練企画運営実践Ⅰ (状況付与型図上演習)	50分	訓練手法のうち状況付与型図上演習の一つである災害対策本部運営訓練を経験すると共に、様々なシナリオを用いた状況付与型図上演習の考え方を学ぶ。	消防防災科学 センター 黒田 洋司
27	総合防災政策	81分	総合的に防災政策を推進していくことの基本的な考え方を予防対策から応急対策への流れに沿って学ぶ。	静岡大学 岩田 孝仁	
28	応急対策の実態	61分	災害対策本部における重要業務と応急活動の実態について学ぶ。	熊本県 木村 敬	
1月12日(木)	9:15	開会	10分	開会の挨拶、オリエンテーション、講師紹介など。	事務局
	9:25	受講者 自己紹介	15分	1人10秒程度で自己紹介(所属と氏名のみ)を行う。	受講者
	9:40	災害対応過程と態度を学ぶ	120分 +10分 休憩	実際の災害発生時の地方公共団体の対応事例を題材に、事前対策や災害対応に対する心構えを学ぶ。	事務局 丸谷先生
	11:50	昼休憩	60分		
	12:50	災害対策本部における対応	160分 +20分 休憩	特定状況や課題に対する災害対策本部としての対応目標の設定及び対策立案を中心とする災害対応上のポイントを学ぶ。	事務局 丸谷先生
	15:50	全体討論(ふりかえり)	60分	研修全体を通じて学んだことから、地域の防災力向上や備えに反映させるべきことを受講者間で考える。	事務局 丸谷先生
	16:50	閉講	10分	連絡事項、写真撮影など。	事務局